

2021.12.1.

(1)

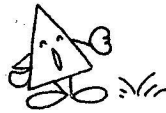
おい図書館

No. 218

発行
代表
青木 和子
松本市牧の原 104-416
TEL 0477-3110886

公共施設再編と

図書館



松戸市議 末松裕人

松戸市議会に「公共施設再編検討特別委員会」が立ち上がり、そのことについて話を聞きたいとの要望で「おい図書館」の方々とお会いしました。

委員会については会議が公開されておられ記録も残されているので、その範囲で当面は市庁舎の建て替えに焦点を当てて議論を進めることになる旨を説明させて頂いたいただきました。

関心をお持ちの「図書館の建て

替え」については、公共施設再編における主要な課題の一つであり、今後具体的に検討していくことになりそうですが、お話を伺っていて、今の比呂んの図書館行政に対する期待を強く感じました。

私見ですが、図書館を始めとする本市の公共施設は軒並み更新時期を迎えており、ハード面での対策が不可避となっておりますが、これからは同じものを同じように建て替えるというのではなく、複合化・集約化などにより、財源も含めて持続可能な公共施設として再構築していく視点が欠かせません。従って、市庁舎の問題もそうですが、

ただ建て替えるのではなく、新しい時代の公共施設のあり方をしっかりと示して、そのビジョンのもとで各施設の更新を図っていかねればならないと考えます。そこではハード面の整備に止まらず、建て替えなどを契機としてソフト面での充実、新たな展開を図るべきと考えます。

これからの時代を担う図書館行政には、今まで以上にまちづくりと連動した、むしろ「まちづくりをリードする役割」を期待します。そのためには拠点整備と同時に、その拠点をフルに活かせる「人づくり」が欠かせません。

公共施設再編が、単に建て替えるの議論に終始するのではなく、市民と共にまちづくりを夢を抱くことに繋がれば良いと考えます。

※末松市議は、此の度の特別委員会の委員長に就任され、多様

な意見を民主的にとりまとめて
おられます。

ご尽力に感謝申し上げます。



松戸市公共施設再編

検討特別委員会

報告 青木和子

「松戸市公共施設再編検討特別委員会」は、新市庁舎建て替え等に関する方針及び公共施設再編のあり方を検討するため、2021年（R.3年）6月23日より松戸市議会に設置されました。委員会は市議会に名事務局長として市職員ク名で構成されています。

7月16日（金）、第1回会議が開催され、その後数度の会議が開かれましたが、「広報まつど」での案内は無く、残念ながら傍聴の機会を逃してしまいました。

しかし、早くも松戸市のHPには、7月16日・8月6日・8月31日に開催されたそれぞれの会議記録がUPされ、「会議の経過及び概要」を読むことができます。私達も漸く傍聴することができ、11月15日（月）の記録も、まもなくUPされることと思います。会議記録は「松戸市公共施設再編検討特別委員会」で検索すると、スマホからでも読むことができます。「耐振に問題あり」の現市庁舎の建て替えが最優先の課題となっていますが、詳しい情報はないが市民には届きません。情報を得るためには会議の傍聴は勿論ですが、ITの力を痛感しています。機会があれば、どうぞHPをご覧ください。

先ず、市庁舎を「現在地に建て替えるのか、新たな用地に移転させるのか」の検討から審議は始められ、各委員が意見を述

べ合い、かなり中身の濃い議論が交わられています。毎回の一般市民の傍聴者は20数名を数え、市民の関心の高さを示しています。勿論、委員以外の市議会多数傍聴しておられます。

審議中の市庁舎建て替え計画に一応の目処が立てば、次は「今度こそ松戸市立図書館中央館建設の実現」と、私達は期待しております。そのためには、市庁舎建て替えの行方を注視しなければならぬと考えます。

私達「ふーい図書館」は、市立図書館本館の建て替えを目指すことから出発したので、今が本場の正念場と肝に銘じて進みたいと思います。

素晴らしい図書館の建設実現に向けて、皆様、今後共どうぞよろしくお願い致します。



東松戸地域図書館 開館に向けて

10月5日(火)、伊藤教育長との面談が実現し、要望書をお届けしました。以下に、その概要を掲載します。

★東松戸地域図書館の開館は、12月19日(日)と決まりました!!

「松戸市立図書館 東松戸地域館」開設等への要望書

(1) 「松戸市立図書館 東松戸地域館」の開設について

- ①待望の新設コンセプト「地域館」への期待
- ②「東松戸地域館」の具体的運営方針、利用細則の検討
- ③松戸市民への具体的広報活動、図書館イメージアップのイベント等の検討

(2) 松戸市立中央図書館建設について

- ①「松戸市図書館整備計画(2015年作成)」に基づく中央図書館建設、および「新拠点ゾーン整備基本構想」「公共施設再編検討特別委員会」の動向

(3) 松戸市図書館の利便性向上、改善施策の検討について

(1) 「松戸市立図書館 東松戸地域館」の開設について

①待望の新設コンセプト「地域館」への期待

本年、12月に松戸市図書館整備計画に則った地域館が誕生いたします。建設決定後、短期間にもかかわらず、開館に至ったこと、また、市民が切望してきた、図書館整備が実現したことに改めて感謝申し上げます。

この地域館はその名称どおり、これまでの分館からバージョンアップしており、蔵書数はもちろん新規青少年プラザとの併設、お話し広場、サイレントルーム、ハンディキャップサービスルーム、死角のないカウンター、座席配置の工夫等、目玉となる項目を多く含んでいます。

これまで分館を中心に利用してきた市民にとって図書館のイメージを大きく変えるものになるのではないかと大変期待しております。

本館、地域館、分館の3層構造のスタートとして、12月のオープンを楽しみに待ちたいと考えております。

②「東松戸地域館」の具体的運営方針、利用細則の検討

◇開館、閉館の利用時間／閲覧席の予約？あるいは確保方法／

静かな図書館→活気のある空間づくり？／司書等専門スタッフの配置／

お話し広場の運営／インターネット環境／児童・中高生への比重のかけ方／

併設の「青少年プラザ」(フリースペース、個別学習室、音楽スタジオ等)との図書館の連携、利用時間帯？の工夫／ 他

「青少年プラザ」が新設ゆえ、一層慎重な検討が必要ではないかと考えます。

③松戸市民への具体的広報活動、図書館イメージアップのイベント等の検討

開設まであと2ヶ月、このような画期的図書館施策の具体化について、設置される地域の市民はもちろん、松戸市内各地の市民、児童、中高生に対しても利用の呼びかけ、あるいは別の地域での将来見通しやPR効果としても、具体的広報活動が極めて重要であると考えております。

また、機運を盛り上げる意味でのイベント（利用ガイド、記念セミナー、市民との意見交換会、近隣の学校への宣伝・教育）についても期待しております。開設前のみならず、開設以降、一定の間、計画的な広報活動をお願いします。

(2) 松戸市立中央図書館建設について

- ①「松戸市図書館整備計画（2015年作成）」に基づく中央図書館建設、および「新拠点ゾーン整備基本構想」「公共施設再編検討特別委員会」の動向
これまで、中央図書館建設の要望はお伝えして参りました。

改めて松戸市立図書館本館が昭和48年に建設されてから、約50年が経過し、建て替えが議論されている市役所本庁舎とほぼ同年代、耐震補強は万全かとは考えますが、利用者、図書館関係者、利便性も含め、言わずもがなの状況かと拝察いたします。引き続き整備計画に則り、検討をよろしくをお願いします。

また、この7月以降、「公共施設再編特別委員会」が設置され、すでに4回開催されているとお聞きしております。いわゆる「新拠点ゾーン整備基本構想」として市役所、文化・教育施設の複合的施設整備の検討の一環かと考えておりますが、中央図書館建設の議論が直接含まれているものではないものの、動き出すのか、という期待感が生じております。

時期尚早かもしれませんが、現時点の動向、お考えをお聞かせください。

(3) 松戸市図書館の改善施策、利便性の向上について

☆繰り返しにはなりますが、継続してお願いしていきたい項目として

①図書館に関係するメンバーの人材育成、人材交流

今年度新たに2名の図書館司書を採用され、人材、体制の整備を進められていますが、職員、のみならず非常勤職員のみなさまのスキル・ノウハウ向上、モチベーションアップに向けて、一層の工夫を図られますようお願いします。

また、先に松戸市立図書館本館の経過年月に触れましたが、利用時に感じるところの働みなさまの職場環境への不安（設備老朽化・狭隘）等、改善策が何かないものだろうか、と常々注視しているところです。

②既存の図書館ネットワーク（貸出・返却等）強化

松戸駅、八柱駅に返却ボックスが設置され、利便性向上の取り組みが行われております。単に図書館設備の建設を図るだけでなく、並行して、分館、駅、商業施設など、ITの活用によって、図書館の貸出・返却業務の改善が図れないか、他の自治体では積極的に進めている例もあるようです。

すでに調査・検討されているおられるかもしれませんが、可能な範囲で、方向性などお聞かせください。

最後に、東松戸地域館の開設にともない、私ども「おーい図書館」としてもPR活動の支援として、会員への周知や開催前後の然るべきタイミングで利用者としての感想や希望事項、他地域での分館との比較など、意見交換を行っていきたいと考えております。前向きなイメージ作りに役立つよう、少しでもバックアップしていきたいと考えておりますので、そのような吸い上げた声などを関係部門にお繋ぎしていく意味でも引き続き、このような場のセッティング、よろしくをお願いします。